

## 1. 三菱UFJモルガン・スタンレー証券としての「最善の利益の追求」の定義

- |   |
|---|
| <p>(1) お客様が、商品性等を正しく理解した上で、<br/>お客様にとって最適と思われる商品に投資を行うことが大切です。</p> <p>(2) 私たちはお客様のことをよく知ったうえで、パフォーマンス起点に陥ることなく、<br/>リスクオリエンテッドな視点から、伴走者としてお客様をサポートするとともに、<br/>プロフェッショナルとしてお客様の潜在的なニーズに対するサービスの提供に<br/>努めます。</p> |
|---|

## 2. 「最善の利益の追求」における具体的な行動

1	高度な プロファイリング	<p>① お客様のご意向や理解度、知識、経験、財産の状況など、 お客様のことをよく知る。</p> <p>② それらの情報を踏まえた上で、合理的な判断根拠をもって 証券会社としての適合性検証を行う。</p>
2	適時適切な 情報提供と透明性	<p>① 提案に際しては、商品の内容やリスク、コストに加え、判断に必要な 情報を丁寧に説明するとともに、お客様の判断結果を共有する。</p> <p>② 商品を保有いただいているお客様のアフターフォローを 適切に行い、イベント発生時等には臨時フォローも実施する。</p> <p>③ お客様への適切なタイミングでの情報共有を徹底し、お客様の お考えやライフイベント等を把握した上で、適切な提案を実施する。</p>
3	プロフェッショナル	<p>① 上記を実現し、お客様と末永い信頼関係を築くため、 専門性の高い“プロフェッショナル”の営業員を教育・育成する。</p> <p>② お客様の金融リテラシー向上に資するコンテンツの提供や、 情報の発信に努める。</p>
4	テクノロジー	テクノロジーを活用し、リスクなどの可視化に努めることで お客様の理解度向上に努める。
5	プロダクト ガバナンス	適切なデューデリジェンスや手数料設定が行われた商品を提案する。